

**座間市パソコンサポートクラブ
平成17年度 第1回 合同役員会議事録**

2005年4月30日

記録 Dグループ木下

日 時: 2005年4月23日(土) 13:30 ~ 16:00

場 所: 公民館 会議室

出席者: (敬称略)

A グループ	B グループ	C グループ	D グループ	ホームページ 部会	公民館	北地区 文化センター	東地区 文化センター
井上	和田	橋倉	木下	押田	山崎	井上	野口

決定事項など

1. HPへのアップロード手順を検討。下記のとおり決定した。

会議では「市との関係」を重点に討議したが、「一般案件」にも適用可能とする統一した手順とした。

役員会	サンプルページの作成	検討期間	最終決定	掲載
役員会はHPへアップの必要性を総合的に判断しHP部会に作成を依頼	HP部会はサンプルページを作成し、そのURLをhimawariで市関係者と会員に通知する	検討期間を1週間とし、市関係者と会員がチェックし、修正意見があればhimawariで具申、HP部会は逐次修正	役員会は検討期間終了後1週間以内に内容を総合的に判断し、一般ページまたは会員ページへのアップをHP部会に指示する	HP部会は速やかに掲載。himawariで通知する

上記サンプルページの最初の具体例として、「平成17年度講座案内」「16年度決算書」をHP部会にサンプルページ作成を依頼する。

2. 市主催講座の上期(5月から8月)の準備状況

グループ	講座	広報	講座リーダー	担当講師
D	北 0505ワード	5 / 1号	木下	確定、応援A、C
B	東 0505パソコン	5 / 1号	和田	確定
A	公 0506さわって	6 / 1号	井上	確定
D	北 0507パソコン	6 / 1号	木下	確定
C	公 0508さわって	7 / 15	未定	未定

3 . 自製テキストの印刷方法

市の印刷機を使う、クラブで将来プリンターを保有する、一般の印刷所で行う、などが考えられるが当面は会員個人のプリンターで印刷し、費用は受講者に負担してもらうこととした。

(注)「さわってみようパソコン」と「11月のワード入門講座」は自製テキスト使用。

徴収事務は各館にお願いすることとした。

また、テキスト関連の意見として館側から同じ内容の講座が別の館で行われる場合に館ごとに費用が異なると不公平感が出るとの指摘があった。市の委託で行う講座なので考慮するが、講座内容の進化に伴い自製テキストを使用する場合もあるので了解して欲しいとお願い。

継続検討事項

1 . 広報による募集の期間一括について

3か月ごとに一括して募集することとしてきたが(なお上期は混乱を避けるために講座毎に戻している)再検討の結果、受講者の利便を考慮して講座ごとに広報募集(上期と同じ)する方向とした。さらに次回役員会で抽選か先着順かや一括募集の発案者の植松さんの意見を聞くなど継続検討し、公民館側と最終的な募集方法を合意する。

2 . パソコン相談の年間スケジュールについて

パソコン相談が講座とダブル場合がある。この場合は館内の別の会場を確保していただき、参加者に年間日程を公表出来るようにして欲しい。東センターはその方向で持ち帰り検討する。Bの公民館についてはこの方向で決定済。

確認事項他

1 . 4 / 1人事で公民館大久保さん 山崎さん、北文化センター植松さん 井上さんに交替。植松さんは東文化センターに移動。

2 . 3館間の情報交換は、原則第2水曜日に行われる職員会議で講座準備の進捗状況や役員会の報告などが行われ、3館の意思統一をしている。

今年度の窓口、当番館は公民館。担当者が代わったこともあり各館と会との連絡を緊密に。

3 . 新会員の名簿管理は従来どおり北地区文化センターで行う。

4 . 館側のメール連絡体制について

各館に3台の端末があるが、himawariにアクセスできるのは1台のみ。これからはhimawariを重点的に見るようにする。

各グループ報告

A 相談会を2回実施。6月講座のミーティング実施。4月17日(日)新会員2名参加。

- B 第2水曜日の相談会にクラブ員ほぼ全員が参加するようになり、その後の連絡会で意思疎通がはかれるようになった。4月13日相談会に新会員4名が参加してくれた。
- C エクセル入門講座（自主）を4、5月に計4回開催。4月の講座に新会員2名参加。
- D 懇親会を実施、退会中の人や、活動の難しかった人も参加、講座サポートに参加する方なども出ていい方向。7月講座内容を決定。

次回 第2回合同役員会は6月4日（土曜日）13：30 公民館

以上